

2022年7月8日

各位

会社名 ソレイジア・ファーマ株式会社
代表者名 代表取締役社長 荒井好裕
(コード番号:4597 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 管理本部長 宮下敏雄
電話 03-5843-8046

エピシル®口腔用液(episil®,SP-03)事業権利取得のお知らせ

当社は、本日、Camurus AB 社(以下「Camurus」)との間で、Camurus が保有するエピシル® 口腔用液 (episil®, 当社開発コード SP-03、以下「エピシル」)の製造権を含む全世界事業権利を当社が取得する契約(以下、「本契約」)を締結いたしました。

本年5月12日付「SP-03 episil®契約に関するお知らせ」公表のとおり、当社とCamurus の間で、Camurus から当社へのエピシル事業ライセンス契約の継続性について見解の相違が生じておりました。本契約締結をもって当社がエピシル事業のオリジネーター(権利者)となることから、当社のエピシル事業継続にかかる問題は解消され、エピシル製品の市場供給が確保されることとなります。

本契約締結をもって当社がエピシル事業の全世界権利を保有することとなりますが、当座はこれまでと同様に、日本、中国及び韓国への製品供給に努めてまいります。Camurus から当社への製品製造や薬事手続を中心とする事業移管は2024年5月迄に完了する見通しですが、その他の事業地域への展開は当該完了時期までに決定する予定です。

本契約締結により、エピシル製品調達価格低減等の経済的メリットが生じる一方で当社からCamurus に対する事業権利対価の支払が生じます。なお、本件の当期の連結業績に与える影響は軽微となる見通しであり、本年2月に公表した2022年度連結業績予想の修正は行いませんが、本件は中長期での当社企業価値向上に資するものとなる見通しです。

以上

注意事項:

このプレスリリースに記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。また、このプレスリリースに含まれている医薬品又は医療機器(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。